

JR貨物の構造的問題の解決のために 田城郁参議院議員が国会で質問する



11月26日に参議院国土交通委員会において、私たちの代表として国政の場で奮闘されている田城郁議員が「鉄道貨物輸送の活用」「JR貨物やJR三島会社の構造的諸問題の解決」について質問を行いました。田城議員は、「東京・大井埠頭で多数のトラックがコンテナを載せるために待機をしている。トラックドライバーの疲労度は増し、安全運転にも支障をきたす。埠頭のコンテナターミナルに

JR貨物の線路を引いて、トラックだけではなく鉄道によって輸送を行えばトラックドライバーの労働条件改善にもつながる。また、南海トラフ地震時の対応についてもトラックだけでなく鉄道との連携が必要。太平洋側のルートだけでなく、日本海側のルートも活用すべき。事業者や利用者の意見を大いに聞いて実施に向けて取り組んで頂きたい。」と質問しました。土井国土交通大臣政務官は、「地域、関係個所の意見を吸い上げて行っていきたい。」と答弁しました。

さらに「JR貨物、JR三島（北海道、四国、九州）は構造的な赤字体質だ。国による更なる支援の声も来ている。国は具体的支援を考えているのか。」と質問し、国土交通大臣政務官は、「経営安定基金の積み増し、老朽設備や車両の更新のために支援をしている。今後も安定するように指導していく。」と答弁しました。

私たちの代表である田城郁議員はこの間、私たちの命と生活を守るために国政の場で奮闘しています。そして私たちが働くJR貨物の構造的な問題の解決や、更なる鉄道貨物輸送の活用など私たちと共に考え行動して頂いています。これからの次代を担う私たち青年部が田城議員を全力で支え、明るい未来を創り上げようではありませんか！

私たちのために国政の場で奮闘している 田城郁議員を支えるために後援会に加入しよう！